

代 表

第12回沼津市議会定例会

一般質問（代表質問）

令和8年2月25日、26日、27日

令和8年2月25日（水）午前10時から			
順番	氏名	要旨	答弁を求める者
1	志政会 28番 浅原和美	1 市政運営の基本的な考え方について (1) 少子化対策 (2) 若者や女性に選ばれるまち (3) ウエルビーイングの向上 2 鉄道高架事業について (1) 本体工事着手に係る市長の所感及び新年度の取組 (2) 本事業について市民からの理解を得るために取組 3 地域医療体制の強化について (1) 二次医療圏域全体の課題に対する認識 (2) 二次医療圏域における市立病院の役割 (3) 本市の考える地域医療連携の在り方 (4) 沼津夜間救急医療センターの今後	市長 関係部長

順番	氏名	要旨	答弁を求める者
2	志政会 25番 渡邊 博夫	<p>4 複合リスク時代における本市の全庁的リスクマネジメント体制について</p> <p>(1) 行政運営における複合リスクマネジメントに対する認識と全庁的リスクマネジメント体制の位置づけ</p> <p>(2) 自然災害リスク</p> <p>① ハザードマップ・避難計画の最新化</p> <p>② 防災DXの導入状況</p> <p>③ 地域防災力の強化策</p> <p>(3) 気候変動・環境リスク</p> <p>① 都市インフラの適応策</p> <p>② 温室効果ガス削減への対応と地域経済への影響</p> <p>(4) 人口減少・財政リスク</p> <p>① 人口減少による税収減及び社会保障費増への対応</p> <p>② 公共施設の最適化と財政負担の縮減</p> <p>③ 事業経営のリスク評価</p> <p>(5) 医療・福祉・感染症リスク</p> <p>① 災害時における医療救護体制の強靭化</p> <p>② 感染症拡大への対応</p> <p>③ 高齢化に伴う介護・地域包括ケア体制の維持強化</p> <p>(6) デジタル化・サイバーセキュリティリスク</p> <p>① 自治体DX推進に伴うリスク対策</p> <p>② 行政サービス停止リスク対策</p> <p>(7) 地域経済・産業リスク</p> <p>① 物価高騰・円安・供給網分断による市内企業への影響分析</p> <p>② 観光振興と災害への対応と対策</p> <p>(8) 市民生活・コミュニティのリスク</p> <p>① 孤独・孤立リスクへの対応</p> <p>② 子どもを取り巻くリスクへの対策</p> <p>5 共同親権に関する制度変更について</p> <p>(1) 民法改正に対する市の取組</p> <p>(2) 本制度改正に関わる市の現場対応や他組織との連携</p> <p>(3) 新たな子どもの利益の考え方と新制度の周知</p>	市長 関係部長

順番	氏名	要旨	答弁を求める者
3	志政会 24番 加藤 明子	<p>6 沼津っ子ふれあいセンター「ぽっぽ」の在り方について (1) 子育て世帯のニーズに対応した施設にするための検討</p> <p>7 駅北ロイオンタウンを生かしたまちづくりについて (1) 施設概要の認識 (2) 駅北口の拠点としての位置づけ (3) 本市との連携 (4) 隣接する旧体育館跡地の活用 ① 具体的な活用方法 ② スケジュール (5) 駅南口との回遊性の向上について ① ハード整備とソフト施策の方向性</p> <p>8 重層的支援体制整備事業の今後の展開について (1) 導入するアドバイザーの専門性と役割 (2) 重層的支援体制をより効果的にするための府内を横断した連携</p> <p>9 24時間営業コンビニエンスストアへのAED設置について (1) 設置の概要 (2) 市民への周知 (3) 新たに設置するAEDの情報をオープンデータ化する考え</p> <p>10 ごみの分別方法・出し方の見直しについて (1) 現行の「沼津方式」に対する市の評価と課題 (2) 負担軽減につながるごみの分別方法の見直しの考え方</p> <p>11 府内横断による新たな文化芸術政策とまちづくりについて (1) 市長部局への文化芸術事務移管による今後の取組</p>	市長 教育長 関係部長

順番	氏名	要旨	答弁を求める者
4	志政会 16番 小澤 隆	<p>12 地域の宝を活かすまちについて (1) インバウンド施策 (2) ぬまづふるさとファンミーティング (3) コンテンツツーリズムについて ① 本市が舞台となった映画、T V ドラマ等に関する情報発信 ② ラブライブ！シリーズに対する認識</p> <p>13 「海業」の展開と港や海のにぎわい創出について (1) 包括的な体制作り (2) 「海業」に対する積極的な取組 (3) 世界初のハイブリッド魚「夢あじ」養殖に対する支援</p> <p>14 ヒト中心で都市的魅力にあふれるまちについて (1) 沼津駅舎、駅前広場、沼津駅周辺のデザインについて ① 意匠や景観デザイン ② 若者の意見を反映する考え方</p> <p>15 行財政運営について (1) 防災幹の能力と役割 (2) シティプロモーションの目的 (3) デジタル関連施策について ① C I O補佐官採用の目的及び役割 ② 量子計算機時代到来に向けた対応策の検討</p> <p>(4) 財政について ① 義務的経費の推移 ② 枠配分予算方式の検討</p>	市長 関係部長

令和8年2月25日(木)午後から			
順番	氏名	要旨	答弁を求める者
5	沼津志帥会 7番 浅田 美重子	<p>1 自分らしいライフスタイルを実現できるまちについて</p> <p>(1) 男女共同参画の推進</p> <p>(2) 女性に選ばれるまちに向けた取組</p> <p>(3) C I O補佐官の設置による行政DXの推進</p> <p>① C I O補佐官の役割と目的</p> <p>② C I O補佐官の活用</p> <p>③ 情報の扱い方に対する考え方</p> <p>2 地域の宝を活かすまちについて</p> <p>(1) 内膳堀周辺の整備</p> <p>3 笑顔があふれ健康で心豊かに暮らせるまちについて</p> <p>(1) 沼津市におけるスポーツ振興の現状</p> <p>(2) スポーツ人口減少への対策</p> <p>(3) 地域共生社会の実現という観点からのスポーツの在り方</p> <p>4 ヒト中心で都市的魅力にあふれるまちについて</p> <p>(1) 沼津駅舎・駅前広場等の設計に対する考え方</p> <p>(2) 誰もが安心して遊べる公園整備に対する考え方</p> <p>5 安心して子どもを産み育てられるまちについて</p> <p>(1) 子育て世帯の負担軽減に向けた取組</p> <p>(2) 切れ目のない支援について</p> <p>① ひとり親支援の対象から外れる多胎児に対する支援</p> <p>6 環境と共生する持続可能なまちについて</p> <p>(1) 家庭ごみ分別の見直しに対する考え方</p> <p>(2) 見直し後の分別方法の周知</p> <p>(3) 家庭ごみの総量を減らしていくための方策</p> <p>7 投票率向上のための環境整備について</p> <p>(1) 本市の投票率に対する認識</p> <p>(2) 移動式投票所や期日前投票所に対する考え方</p> <p>(3) 投票率向上に対する考え方</p> <p>8 行財政運営について</p> <p>(1) 組織体制について</p> <p>① 組織再編の目的と効果</p> <p>② 市民サービス向上への取組</p> <p>(2) 新年度予算編成について</p> <p>① 予算編成の考え方</p> <p>② 財源確保の方策</p>	市長 選挙管理委員会 委員長 関係部長

令和8年2月26日(木)午前から			
順番	氏名	要旨	答弁を求める者
6	市民クラブ 5番 佐藤 健一郎	<p>1 にぎわいと安心を育むまちの未来づくり</p> <p>(1) 本市の認知度拡大のための情報発信の推進</p> <p>① シティプロモーション</p> <p>② ぬまづふるさとファンミーティング</p> <p>(2) 本市への誘客促進に向けた魅力発信</p> <p>① 観光ポータルサイトのリニューアル</p> <p>(3) 一般河川の整備による冠水対策</p> <p>① 沼津駅周辺地区の浸水対策として実施する猪川の整備</p> <p>(4) プロジェクト「TOUKAI-0+」と連携した耐震化の促進</p> <p>① プロジェクト「TOUKAI-0」と連携した取組との差異</p> <p>② それぞれの事業に対するKPI</p> <p>③ リバースモーゲージ型住宅ローン利用者に対する補助事業の内容と補助対象件数の見込み</p> <p>(5) 安全な地域づくりの推進</p> <p>① 沼津市感震ブレーカー設置補助事業の今後の展開</p> <p>(6) 津波対策としての海岸整備</p> <p>① 井田地区津波対策施設の整備</p> <p>(7) ゼロカーボンシティNUMAZU2050の推進</p> <p>① 公用車として電気自動車を導入する考え方</p>	市長 関係部長

順番	氏名	要旨	答弁を求める者
7	市民クラブ 6番 大草満	<p>2 市民サービスを支える暮らしの基盤整備と教育の充実</p> <p>(1) 行政DXの推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 窓口手続の効率化に向けた課題に対する認識と事業の狙い ② キャッシュレス決済に対応した新公共施設予約システムの導入に対する課題認識と狙い ③ シンクライアントシステム及び無線LAN環境の運用開始に係る課題と狙い ④ BPR手法による業務改善の課題と狙い <p>(2) マイナンバーカード手続の改善</p> <ul style="list-style-type: none"> ① マイナンバーカードオンライン窓口・マイナンバーカード関連申請書自動作成システム導入の内容 ② マイナンバー関連事務等窓口改善事業が未適用の場合に起こり得る懸念事項 ③ マイナンバー関連事務等窓口改善事業導入により期待される効果 <p>(3) 執務環境改善による市民サービスの向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ① パイロットオフィスを整備する狙い ② パイロットオフィスを整備することで期待される効果 ③ パイロットオフィスを整備することで向上が見込まれる市民サービス <p>(4) 本市の魅力を高めるための公園整備の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 中央公園の整備 ② 公園施設の整備 ③ 沼津御用邸記念公園の整備 <p>(5) 移住就業支援事業の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 本事業のこれまでの成果と課題に対する認識 ② 本市の特徴を生かした経済的な支援以外の取組 <p>(6) 市内全小学校への校内フリースペースの設置</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 配置する支援員の専門性の確保 ② 環境を整備するための予算の内容 ③ 教職員間及び保護者間の共通認識を図る方策 <p>(7) 生涯学習の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 沼津市民カレッジの概要 ② 沼津市民カレッジに期待する効果 ③ 生涯学習の推進により目指す姿 <p>(8) 市内小中学校の統廃合</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 集明小学校・集明中学校への支援内容 ② 浮島中学校区における計画と保護者、地域の方々への理解 	市長 教育長 関係部長

		<p>③ 大平中学校区における保護者アンケートの内容と評価</p> <p>④ 他校区における今後の見通し</p> <p>(9) 市内小中学校の学習用端末の更新</p> <p>① G I G A第1期で実施した端末設置の評価</p> <p>② さらなる活用方法</p> <p>③ 端末活用を推進するための学校支援</p> <p>(10) 時代の変化に合わせた市内小中学校施設の整備の在り方</p> <p>① 児童生徒数の減少を見通した校舎整備の在り方</p> <p>② 教育内容等の変化に対応した校舎整備の在り方</p> <p>③ 校舎の老朽化への対応に関する当局の考え方</p> <p>(11) 介護予防活動の推進</p> <p>① 地域における介護予防活動</p> <p>② 住民が主体的に取り組む活動への支援</p>	
--	--	--	--

順番	氏名	要旨	答弁を求める者
8	市民クラブ 21番 深田昇	<p>3 地域の力と都市基盤を生かした産業・子育て・スポーツの活性化</p> <p>(1) 民間まちづくり活動の支援</p> <p>① 民間まちづくり活動支援事業 ア 支援を受けた事業の自立・自走 イ マチカツシンポジウム ウ 学生チャレンジ型事業 エ マチナカチャレンジ</p> <p>(2) スマートシティの推進</p> <p>① X-Tech NUMAZU ア 市民の参画 イ 専門部会の参画状況と産学官民の連携強化策 ウ 実証プロジェクト</p> <p>(3) 都市計画道路沼津南一色線の整備</p> <p>① 令和8年度の事業内容と進捗状況 ② 高尾山古墳への影響回避と周辺住民への対応</p> <p>(4) 地域産業の活力向上</p> <p>① 企業立地の促進 ② 人材確保策 ③ 起業・創業と事業継続の支援</p> <p>(5) スポーツによる交流人口拡大と地域活力の向上</p> <p>① 大規模スポーツ大会・合宿誘致 ② トップアスリート教室 ③ アスルクラロ沼津</p> <p>(6) 放課後児童クラブにおける子育て世帯の負担軽減</p> <p>① 同一生計内第2子以降の指導料の一括半額</p> <p>(7) 中学校部活動の地域展開に向けた環境整備</p> <p>① 指導者の確保 ② 活動場所の確保 ③ 誰もが参加できるための支援</p> <p>(8) 防犯体制の強化</p> <p>① 地域防犯活動のさらなる充実</p>	市長 教育長 関係部長

令和8年2月26日(木)午後から			
順番	氏名	要旨	答弁を求める者
9	公明党 9番 小泉宣子	<p>1 安心して子どもを産み育てられるまちについて</p> <p>(1) 結婚を望む方への支援について</p> <p>① 出会いの機会創出に対する考え方</p> <p>② 目的と効果に対する認識</p> <p>(2) 安心で魅力的なまちづくりについて</p> <p>① 病児・病後児保育を行う保育施設への補助に対する考え方</p> <p>(3) 多様な学習支援体制</p> <p>① 児童生徒の学習環境の支援に対する取組</p> <p>(4) 学校給食</p> <p>① 物価高騰における質の向上への取組</p> <p>② 本市独自の支援に対する考え方</p> <p>(5) ひとり親家庭の自立支援について</p> <p>① 自立支援と生活の安定に対する取組と目的</p> <p>② 養育費の取決め等に対する支援の内容と目的</p> <p>(6) こども誰でも通園制度について</p> <p>① 事業内容と目的</p> <p>② モデル事業実施による効果に対する認識</p> <p>③ 事業実施により期待される効果</p> <p>2 笑顔があふれ健康で心豊かに暮らせるまちについて</p> <p>(1) 重層的支援体制について</p> <p>① 包括的な支援を行うための体制</p> <p>② 地域全体で支え合う福祉活動</p> <p>(2) 市立病院の安定経営について</p> <p>① 経営改善計画に基づいた収入増加・確保対策</p> <p>② 関係機関への多面的な働きかけ</p>	<p>市長 教育長 病院長 関係部長</p>

順番	氏名	要旨	答弁を求める者
10	公明党 19番 片岡 章一	<p>3 基本的な考え方について</p> <p>(1) 物価高騰対策</p> <p>(2) 静岡東部拠点第二地区の進捗と今後の取組</p> <p>(3) 第5次沼津市総合計画前期推進計画の評価</p> <p>(4) ウエルビーイングの向上</p> <p>4 自分らしいライフスタイルを実現できるまちについて</p> <p>(1) 市民への情報発信</p> <p>5 ヒト中心で都市的魅力にあふれるまちについて</p> <p>(1) 空き家対策</p> <p>6 地域の宝を活かすまちについて</p> <p>(1) ふるさと納税</p> <p>① 寄附額確保に向けた今後の取組</p> <p>7 安全・安心のまちについて</p> <p>(1) 災害に強いまちづくり</p> <p>① 津波孤立予想地区の対策強化</p> <p>(2) 強靭な地域づくり</p> <p>① 道路施設及び上下水道施設の対応</p> <p>(3) 市民の安全・安心の確保</p> <p>① 自転車の交通反則通告制度の周知</p> <p>8 環境と共生する持続可能なまちについて</p> <p>(1) 環境への負荷軽減</p> <p>① ゼロカーボンシティNUMAZU2050の取組</p> <p>(2) 資源循環型のまちづくり</p> <p>① リユースの推進</p> <p>9 行財政運営について</p> <p>(1) クリーンセンターの新設</p>	市長 関係部長

順番	氏名	要旨	答弁を求める者
11	日本共産党 沼津市議団 1番 川 口 慶	<p>1 令和8年度の主な取組について</p> <p>(1) 人口減少社会におけるまちづくり</p> <p>① 移住・定住への取組</p> <p>ア これまでの取組の効果と評価</p> <p>イ 今後の取組</p> <p>ウ 外国籍の方への対応</p> <p>② 出産・子育て支援</p> <p>ア 本市の強みを活かした取組</p> <p>イ 地域での取組</p> <p>③ 現役世代に対する支援</p> <p>④ コンパクトシティに対する認識</p> <p>⑤ 鉄道高架化事業に対する認識</p> <p>⑥ 中心市街地まちづくり戦略における事業効果 及び評価に対する認識</p> <p>⑦ 地域公共交通に対する考え方</p>	市長 教育長 関係部長
12	日本共産党 沼津市議団 2番 高橋 秀子	<p>2 市政運営に対する基本的な考え方について</p> <p>(1) 新しい時代を切り拓くために職員に求められる能力と意識及びその育成について</p> <p>① 能力や意識の醸成に向けた研修及びフォローアップ体制</p> <p>② 職員の知的資源を組織として活かすための仕組み</p> <p>3 安心して子どもを産み育てられるまちについて</p> <p>(1) 人生のパートナー探し応援事業について</p> <p>① 結婚支援事業を「安心して子どもを産み育てられるまち」に位置づけた理由とその目的</p> <p>② 結婚や出産に対する多様な価値観・生き方への認識</p>	市長 関係部長

令和8年2月27日（金）午前10時から				
順番	氏名	要旨	答弁を求める者	
13	無所属 11番 平野謙 ※会派「沼津志士会」の 発言時間を使用	1 基本的な考え方について (1) 「住み続けたいと思えるまちづくり」について ① 本市の人口減少に対する市長の認識 ② 具体的な方策 ③ 本市の取組の発信 2 行財政運営について (1) 自治体の果たすべき役割について ① 公助に対する市長の認識 ② 市民サービス向上のための取組	市長 関係部長	